



## News Release

### とやま共創実践ラボ

#### ～共創型実践に向けたマインドセット養成プログラム～

#### 開催と参加者募集のお知らせ

気候変動や人口減少、急速なデジタル化の進展など、企業や社会を取り巻く環境が複雑化する中、異常気象によるサプライチェーンの混乱や労働力不足などの課題にどのように対応すべきか、不安や戸惑いを感じている方も多いのではないでしょうか。

富山県立大学では、こうした状況における取組みの一步として、他者と共に知恵を出し合い、未来を創り出すための「共創型マインドセット」を養成するとともに、受講者同士がコミュニティとして連携するための「とやま共創実践ラボ」を開催します。

#### 1 対象者

富山県内に拠点を置く企業や自治体の方 (特に次のような方におすすめ)

- ・ 皆が意見を出し合える、若い人にとって魅力的な職場を創造したいマネージャーや経営層の方
- ・ 社内ディスカッションの活性化のための創造的な思考法を学びたい方
- ・ 異なる背景やアイデアを持つ人が集まり共創する場をつくりたい方
- ・ 組織が抱える具体的な課題について、一緒に考え行動したい方

#### 2 開催日時

令和6年11月5日(火)	13:00～18:00	(1回目)
11月12日(火)	13:00～18:00	(2回目)
11月26日(火)	13:00～18:00	(3回目)
12月10日(火)	13:00～18:00	(4回目)

※ 原則、全日程の参加が前提となります。

#### 3 開催場所

富山県立大学 DX教育研究センター  
(〒939-0398 富山県射水市黒河 5180)

#### 4 費用

1人30,000円

(富山県立大学研究協力会会員は、半額助成があります。)

(講座内容と申込方法は裏面をご覧ください)

## 5 講座内容（予定）

### 1 日目：関係性と共通認識の醸成

- ・ イントロダクション（本講座の背景等）
- ・ アイスブレイク
- ・ ロングチェックイン
- ・ 三人対話
- ・ ゲストトーク：富山県議会議員 藤井大輔氏「富山のいまとこれから、課題と可能性を探る」
- ・ 出発点となる問いの設計

### 2 日目：未来の兆しの収集と発掘

- ・ イントロダクション
- ・ ワーク：異なるリーダーシップを理解する
- ・ 問いを深めるグループ対話とチーム決め
- ・ ワーク：共創の状況を理解する
- ・ 未来洞察の紹介

### 3 日目：アクションの方向性の検討

- ・ イントロダクション
- ・ 未来洞察：シグナルカードの共有
- ・ ワーク：異なるアイデアを受け入れ発展させる
- ・ 未来洞察：パターントレンドの発掘
- ・ アクションプラン作成の準備

### 4 日目：アクションプランの作成と振り返り

- ・ イントロダクション
- ・ アクションプランのブラッシュアップ
- ・ 各チーム発表
- ・ プログラムの振り返り

## 6 申込方法

下記 URL または、QR コードより申込フォームにアクセスください

[https://dxc.pu-toyama.ac.jp/event/event\\_1219/](https://dxc.pu-toyama.ac.jp/event/event_1219/)



## 7 問い合わせ

富山県立大学 DX教育研究センター  
赤瀬 (dxc\_info@pu-toyama.ac.jp)

## 8 本講座について

主 催：公立大学法人 富山県立大学  
運 営：株式会社レア (https://www.laere.jp/)